



私を変えた4ヶ月～挑戦がくれた出会いと学び～

法文学部人文学科3年 豊川利彩子

私は、2024年9月～2025年1月の間イギリスのセントラル・ランカシャー大学に留学していました。
4ヶ月間という短い期間でしたが、イギリス留学の魅力や留学を通しての学びをお伝えしたいと思います。



1. 留学を決めるにあたって

☆留学に対する明確な目標を持つ！ ex) 達成したい語学スコア、参加したい現地での活動
→留学中のモチベーション維持につながります！

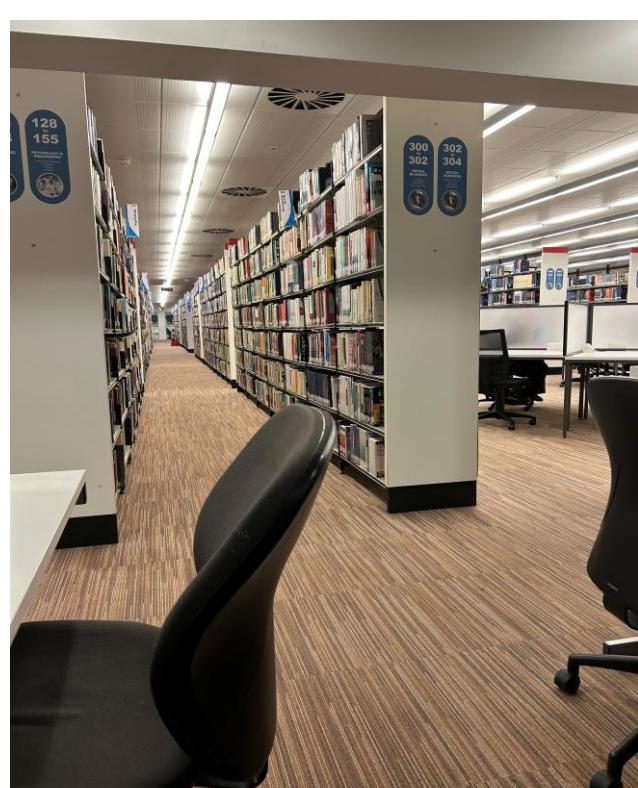
☆留学先のことをしっかり調べる！

→「現地で履修できる授業」×「自分が学びたいこと」がマッチする留学先へ！

日本と留学先の国の政治や制度について知っておくことで現地の人との会話が広がります

2. 大学生生活について

① セントラル・ランカシャー大学



② Study Overseasコース

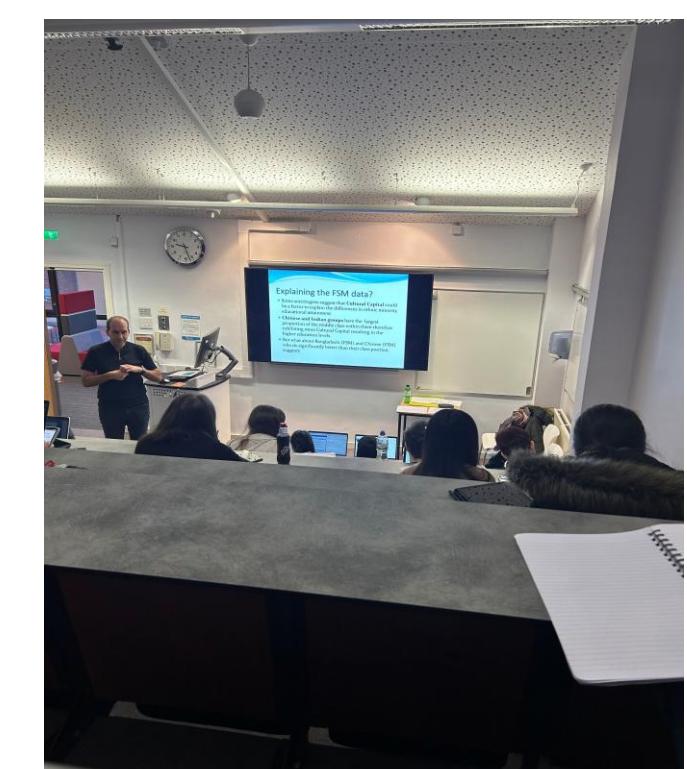
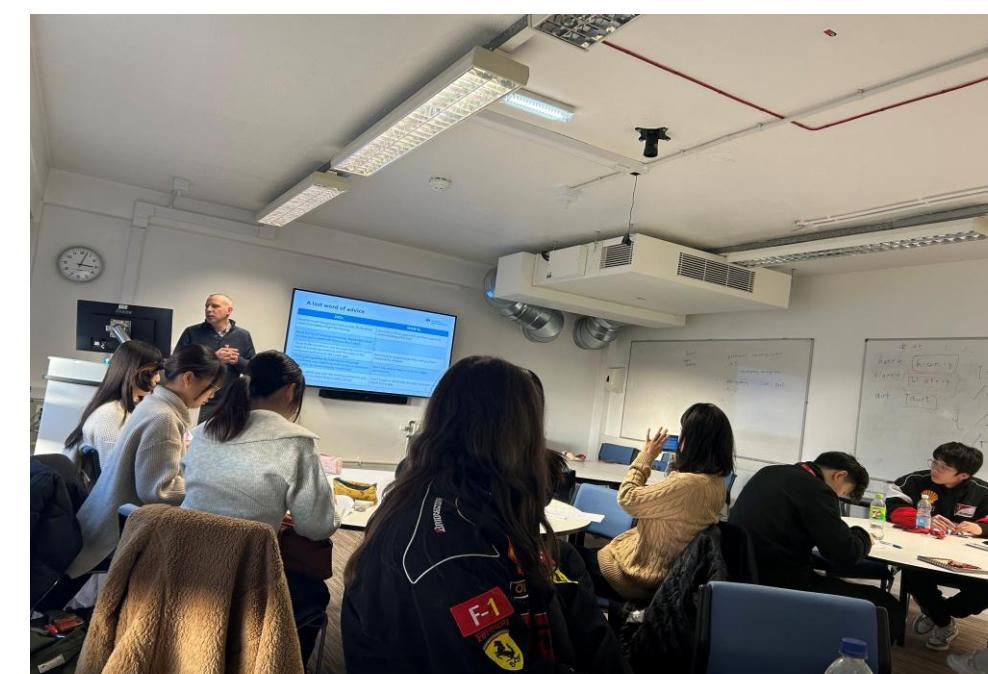
3時間の語学×週5 + 3時間の専門科目×週1

・語学の授業について

→スピーチングやエッセイの書き方、イギリスの文化について学ぶ。日本人、中国人、韓国人が主。

・専門科目について

→正規の学生と一緒にクラス。私は、社会教育学を履修。講義の後、先生1人+生徒5人のディスカッション。



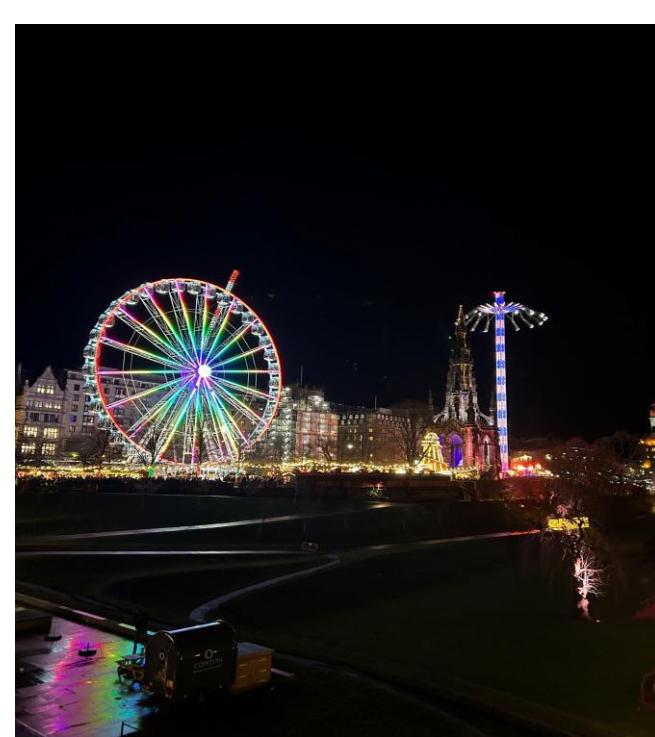
3. 大学以外での体験・学び

①イギリスの多くの文化を体験

・日本とは行事の楽しみ方が違う！？

<私がイギリスで経験した行事>

ハロウィン→本格的な仮装で友達とクラブへ
クリスマス→各地のクリスマスマーケットを
訪れ、伝統料理を食べる



② 多文化社会での生活

・「多文化社会イギリス」

1つのクラスに、ムスリム圏出身の正規学生、アジアからの留学生など、約3割はイギリス人以外の学生でした！

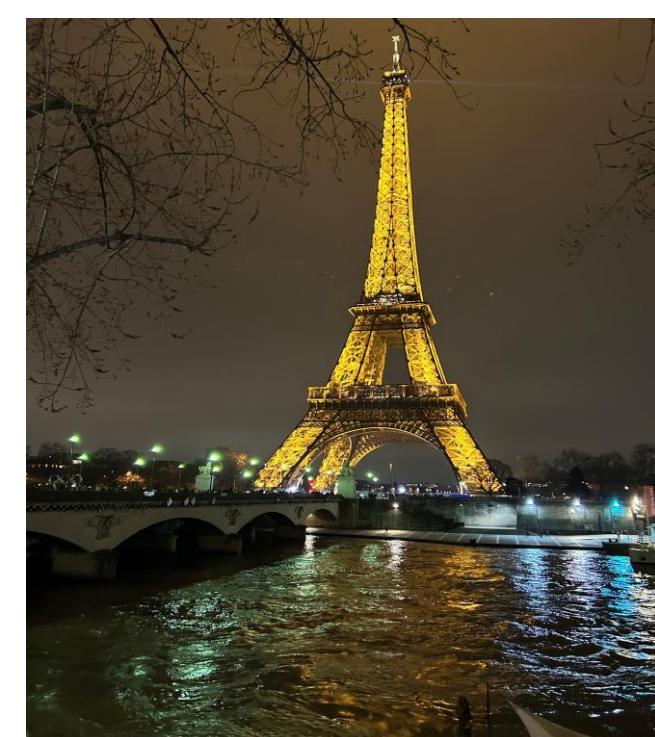
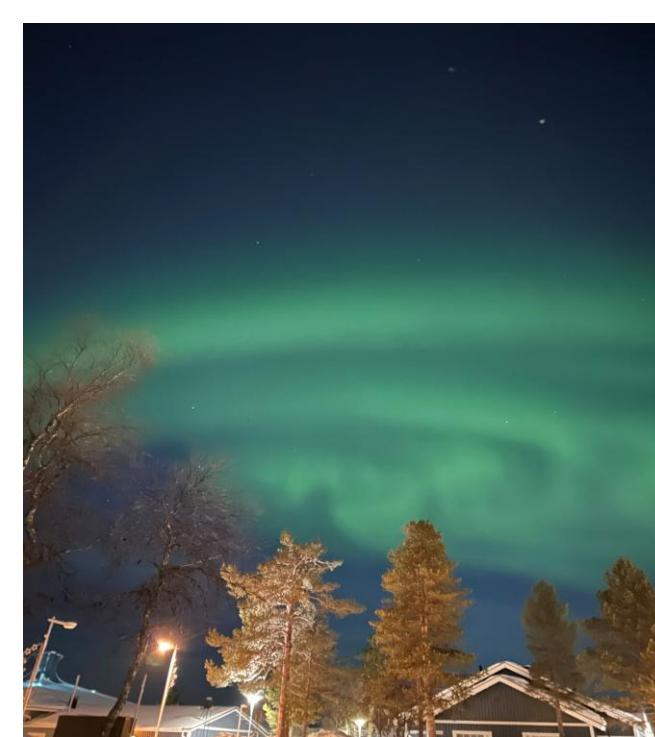
大学周辺には様々な国のレストランが！



③ 国内・国外旅行

・安くヨーロッパの国へ旅行できる！

長期休みは5か国へ旅行、週末はイギリス各地へ（イギリスのおすすめはエдинバラです！）
各地で異文化の発見や美味しい食べ物との出会いがあり、世界に対しての興味が広がりました



4. イギリスと日本の違い

① 芸術に触れる機会

・ほとんどの美術館・博物館が無料！

⇒美術や歴史に興味をもつきっかけになりました

② 授業への取り組み

・講義中に生徒が質問し、そこから生徒間で議論が始まることも…
⇒「主体的に授業を受ける姿勢」に刺激を受ける毎日でした

③ 円安による物価高

・物価高は金銭面だけではなく、精神面の負担にもつながる
⇒イギリス留学は自炊必須！

④ 電車のトラブル

・イギリスの電車は遅延・運休が日常茶飯事！

・乗っている電車が急に止まり、3時間電車に閉じ込められるという怖い経験も…

⇒地元の人々に毎回助けてもらい、イギリス人の温かさを実感！

海外の多くのトラブルに遭遇し、対応力、精神力の強さを培いました

5. 4ヶ月間の留学を通して

☆自分に自信が持てるようになった！

自分の拙い英語を話すことにためらいを感じ、人と話すことに抵抗を感じた時期もありました。また、現地で様々なトラブルに巻き込まれ、海外生活が怖くなったりもあります。しかし、弱い自分と向き合い、前を向いて過ごしたことで、留学前より自分に自信が持てるようになりました。

☆人との出会い

「友達ともっといろんな話をしたい」という気持ちが、私の留学中の一一番の勉強の原動力でした。様々な国の人との出会いが、私の留学生活をより充実したものにしてくれました。日本から遠く離れたイギリスで、また会いたいと思える友達をたくさん作ることができ、人との縁に支えられた4ヶ月間でした。

